

## 電子ディスプレイの人間工学シンポジウム 2026

### 開催のご案内

一般社団法人電子情報技術産業協会  
ディスプレイデバイス統括委員会 人間工学検討グループ

拝啓 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当会の諸事業について、格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

JEITA ディスプレイデバイス部会 人間工学検討グループでは、ディスプレイデバイスのセットとしての全体視点だけでなく、個別視点からの課題把握が重要と考え、有識者から人間工学に関する知見や洞察を得て、ディスプレイデバイスの応用や発展を目指し、活動しています。

2025年度の活動では、昨年度の人間工学シンポジウムアンケート結果をもとにした「新しいディスプレイ技術」、「人間工学のあり方」、「車載の未来」の3つをテーマの中心に置き、活動を進めてまいりました。

その活動の情報共有の場として、今年も第一線で活動される産学様々な分野の7名の専門家をお招きし、下記のとおり「電子ディスプレイの人間工学シンポジウム」をハイブリッド開催（法政大学/オンライン）します。今回は講演のほか、休憩時間に各テーマについて登壇者と会場参加者のディスカッションの場を設けます（対象：会場参加者）。講演とディスカッションから、新たな可能性や共創のきっかけを探る場としてご活用いただければ幸いです。

つきましては、万障お繰り合わせのうえ、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

敬 具

\*\*\*\*\*

#### 記

【日 時】 2026年3月11日（水）シンポジウム 10:30-17:20／懇親会 17:30-18:30

【会 場】 ①対面参加（シンポジウム／懇親会） 定員:30名（先着順）

法政大学小金井キャンパス（〒184-8584 東京都小金井市梶野町 3-7-2）

アクセス: <http://cis.hosei.ac.jp/access/> 最寄駅：東小金井駅（JR 中央線）

※対面参加の方のみ：休憩時間にご登壇者とディスカッション（20分）の時間を設けます。

②オンライン参加（シンポジウムのみ）

Webex Webinars（参加申込後にアクセス情報をご連絡します。）

【参加費】 ①対面参加 7,000円（税込）／一人

※聴講料、昼食費用および懇親会費用含む

※当日会場受付にてお支払いください。（現金のみ）JEITAの領収書を発行します。

②オンライン参加 2,200円（税込）／一人

※請求書をお送りしますので、期日までにお支払いください。

【申込方法】 <https://www.jeita.or.jp/form/custom/399/form>

または👉QRコードからご登録をお願いします。

【申込締切】 3月5日（木）

※キャンセルは3月3日（火）正午までにご連絡をお願いします。



申込 QR コード

以降はご返金いたしかねますので、代理でのご参加をいただけますと幸いです。

【主催】一般社団法人電子情報技術産業協会 ディスプレイデバイス部会  
ディスプレイデバイス統括委員会 人間工学検討グループ

【協賛】一般社団法人日本人間工学会、SID 日本支部

【後援】法政大学 情報科学部

【お問い合わせ先】

一般社団法人電子情報技術産業協会 事業推進部 部品・デバイス担当 人間工学シンポジウム事務局

E-mail : [device4@jeita.or.jp](mailto:device4@jeita.or.jp)

## 【プログラム】

テーマ	セッション名		時間	タイトル	講演者
	オープニング (5分)		10:30-10:35	開会挨拶	人間工学検討グループ 三菱電機 出口リーダー
新しいディスプレイ 技術の展望	Session 1 (35分)	座長 大日本印刷 中津川 夏織	10:35-11:10	ホログラフィックコンタクトレンズディスプレイの最近の開発	東京農工大学大学院工学 研究院 高木康博先生
	Session 2 (35分)		11:15-11:50	プラスチック貫通ピアを用いたフレキシブルベゼルレスディスプレイの開発	NHK 放送技術研究所 辻 博史 氏
	昼 食 (+ディスカッション) (70分)		11:50-13:00	～会場参加の方のみ～ Session1,2のご登壇者と会場ディスカッション (20分)	
ディスプレイと人間 工学のありかた	Session 3 (35分)	座長 シャープディスプレイテクノロジー 小林 正益	13:00-13:35	視線検知ライトフィールドディスプレイにおける奥行き知覚に対する3D手掛かりの効果	コンフォートビジョン研究所 黒木 義彦氏
	Session 4 (35分)		13:40-14:15	高透明・両面視可能な透明ディスプレイを使ったコミュニケーション円滑化の検討	ジャパンディスプレイ 奥山 健太郎氏
	Session 5 (60分)		14:20-15:20	究極の画質 2026	オーディオ・ビジュアル評論家 麻倉 怜士氏
	休 憩 (+ディスカッション) (20分)		15:20-15:40	～会場参加の方のみ～ Session3,4,5のご登壇者と会場ディスカッション (20分)	
ディスプレイと車載 の未来	Session 6 (35分)	座長 アルプスアルパイン 関目 智明	15:40-16:15	次世代車室内ヒューマン・マシン・インターフェースの展望	アルプスアルパイン 涌田 宏氏
	Session 7 (35分)		16:20-16:55	HMI コックピット：クルマが人を理解する	名古屋大学 野辺 継男先生
	休 憩 (+ディスカッション) (20分)		16:55-17:15	～会場参加の方のみ～ Session6,7のご登壇者と会場ディスカッション (20分)	
	クロージング		17:15-17:20	閉会挨拶	人間工学検討グループ 三菱電機 出口リーダー
	懇 親 会		17:30-18:30	懇親会	

※講演タイトルおよび講演者・順番等、変更になる場合があります。